

風と共

発行所
関西ダクト工業協同組合
大阪市北区神山町79番地
(山名ビル)
電話 (312) 0466・5508番

主な記事

- 1面 坂東理事長年頭のあいさつ。組合のあゆみ。
- 2面 名古屋・関西第二回懇親旅行の記。中小企業組合の歴史。損害保険の話
- 3面 大阪府中小企業団体中央
- 4面 会長太田十氏の年頭所感。賦課金改訂決まる。随想。情報ダイジェスト。年頭に思うこと。

奮起して飛躍の年に

新しい年を迎えて
理事長 坂東正治



新年明けましておめでと
うございます。旧年には、公私共に大変
お世話に成りましたが、本
年にも相変りませず、ご指導
とご鞭撻をお願い申しあげ
ます。

三回目の迎春を致したわけ、この間にはいろいろな困難に遭遇いたしました。私もその都度初心にかえり、団結と創意でそれ等乗り越切ったわけで誠に心強く同慶に存じます。

もちろん組合事業も年を経て伸展をみ、内容も充実しつつあり喜びに堪えませんが、今期の概況につきまして

は、暮の臨時総会でご報告申し上げましたように経済事業の柱とする購買事業は目標に達しませんが、金融事業がいま一歩伸びやみ、融資が、受注事業開始が大幅に遅れており、この辺に今年の課題があると理事会で自覚しております。組合はあく迄も、構成員各位の窮極の利益を求め、健全主義の運営をせね

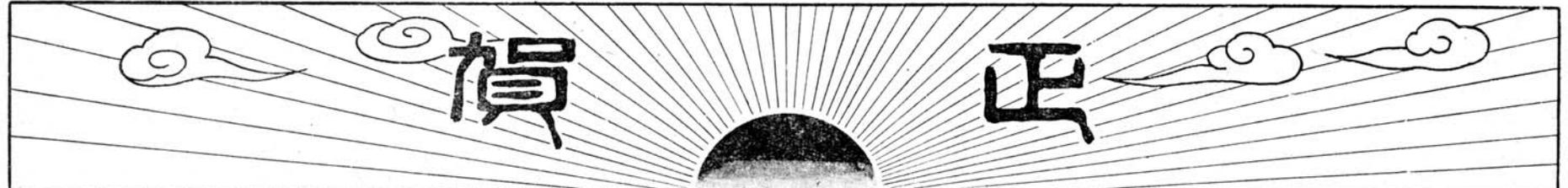
お正月から身辺には不景気な話ばかりで、皆様も全く気の重いことでしょう。私はかねがねテレビのコマ一シヤルで、一、〇〇〇店の目標を叫び掲げて、遂に達成されたヒグチ薬局さんに興味と敬意を持っていま。経営者、指導者にはこのように強い信念と希望をもって自らを奮励しつつ目標に突進する一面を失ってはならぬと私は常々信じ、言い聞かせておる次第であります。

今年も昨年同様、不況にめげず、創業の苦難を克服した自信を取り直して、経営者魂で千里を走る飛躍の年といたそうではありませぬか。

組合のあゆみ

52年9月—53年1月

- ▼52年9月
 - 21日 総務金融委員会 (委員長他六名) 中金の川村、橋本両氏を囲み金融事業の拡充についての研究協議
 - 27日 工事資材委員会 共同購買の単価表の定期検討
 - 29日 常務会 (理事長他三名)
 - ▼10月
 - 7日 第20回理事会 (理事長他八名) 主な協議事項
 - ① 購買単価の検討
 - ② 転貸し三社への審査
 - ③ 年末資金貸出し要綱の検討
 - ④ ヤブサ工業KKとの
- ▼11月
 - 16日 教育厚生委員会 (委員長他四名)
 - 18日 工事資材委員会
- ▼12月
 - 2日 第21回理事会 (理事長他九名) 主な協議事項
 - ① 本年度の決算方針 (特に不良債権の償却)
 - ② 賦課金の増額案の検討
 - ③ 臨時総会開催の検討
 - ④ 新年互礼会開催の検討
 - ⑤ 転貸し一社の審査
- ▼53年1月
 - 5日 専務理事年賀訪問 商工中金、近畿地建、大阪通産局、中央会、日本鉄板
 - 9日 専務理事上京、建設省、労働省、小規模企業共済、関東空調工業会
 - 11日 緑友会新年会、浜田副理事長出席



関西ダクト工業協同組合・組合員

《50音順》

- 板脇工業 (株)
- 栄和工業 (株)
- 小川鋳金工作所 (株)
- 大島工業 (株)
- 関西設備工業 (株)
- 岸田鋳金工作所 (株)
- 共和設備工業 (株)
- 神戸ダクト工業所 (株)
- 三輝工業 (株)
- サンコー工業 (株)
- 三和製作所 (株)
- 信和温調 (株)
- 新光設備工業 (株)
- 杉本工作所 (株)
- 西濃工業所 (株)
- 大都工業 (株)
- 桃陽鋳金 (株)
- 東伸工業 (株)
- 内外熱学工業所 (株)
- 畑中鋳金工作所 (株)
- 花松設備工業 (株)
- 橋本ダクト工作所 (株)
- 平本鋳金工業所 (株)
- 双葉製作所 (株)
- 牧鋳金工作所 (株)
- マツダ工機 (株)
- 三好板金工作所 (株)
- 森本鋳金工業所 (株)
- ヤブサ工業 (株)
- 淀川空調 (株)
- 吉川設備工業 (株)

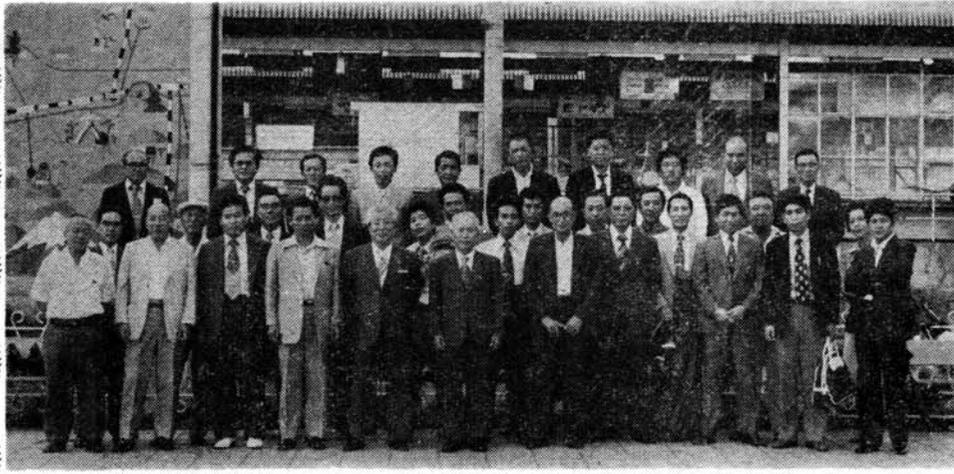
北陸情緒に心なごむ

昨年9月9日から一泊で

名古屋 第2回合同懇親旅行

恒例化し、関係業界から注目を集めつつある名古屋(野口理事長)関西(坂東)北陸山

恒例化し、関係業界から注目を集めつつある名古屋(野口理事長)関西(坂東)北陸山



写真(合同懇親会参加者全員で記念撮影。前までは協議会。つづいては、これぞ本番の和やかムード。

古屋組十余名を歓迎合流、一年振りの再会にはほほえましい挨拶を交わしました。宿舎花月荘に旅装をたく。休む間もなくすてに名物(?)ともなった宴会前の協議会を開き、時期が時期だけに業界の非常事態の対応策に真剣な討議が展開され、続いて両組合の事業概況の公表を議題に質問合戦で組合共通の問題解決の相互研究や、情報交換等々に時間延長の一部の声は、多数決で否決?一同獅子風呂に汗を流して、ホントの裸のふれ合いとなりました。いよいよ待ちに待った大宴会のスタート。まずは緑起の木の曾義仲の戦勝祝賀会に地元漁夫が献上したことに始まるといわれる、たい酒の大盃の回し飲みで完璧のスクラムを確認。友人はだしの女中さん達の自

慢の名演技、ショウに続いて、これまた定期戦となった組合対抗ゲームに移り、善戦むなしの結果は名古屋組のV2に終り、捲土重来を固く誓った次第です。しかし終ればもう戦意も一掃、再び和やかムードに還り、万才を三唱して、ここらにめでたく中締めのお開きとなりました。

損害保険について

自動車 保険について

現在自動車保険の中で一番契約の多い自家用自動車保険には、次の五つの保険がセットされているのをご存じでしょうか。

一、対人賠償保険
二、自損事故保険
三、無保険車傷害保険
四、対物賠償保険
五、搭乗者傷害保険

このように自家用自動車保険と車両保険とを契約していると、たとえ相手に賠償能力がなかったとしてもほとんど損害は保険で保障されるようになっていきます。

恒例の中小企業団体の大阪大会は、数えて第20回、昨秋(九月八日)伊丹市公会館において中小企業庁長官をはじめ府下各種組合の代表者一千名の出席で盛大に開催された。



不況突破めざして

昨秋9月8日伊丹市公会館で

第20回 中小企業団体大阪大会

二、自損事故保険
自賠責で支払れない自損事故(電柱に衝突した等)での死亡、後遺障害、障害を保障する。

三、無保険車傷害保険
保険のついていない車と事故があった時、死亡、後遺障害について自分の車の保険で保障します。

四、対物賠償保険
事故で他人の車、建物等に損害を与えた時の保障

五、搭乗者傷害保険
運転中の事故で運転者、搭乗者が死傷した時の保険

信頼のパートナー

商工中金

THE SHOKO CHUKIN BANK

商工中金は、日本の企業の99%を占める中小企業を、経営面と資金面からバックアップする銀行です。いつでも中小企業と共に行き、共に歩んでまいります。

最大の保障を受けられるような契約をいたしましょう。保険に関する事なら何でも下記へ

関西ダクト工業協同組合
指定店いしづえ保険事務所
(担当 川井敦夫) TEL 三六五一五九一

政府は、中小企業とその関係者がわが国民の過半数を占める巨大な勢力でありわが国経済の安定的成長と国民福祉の増進は中小企業なくしてはあり得ないことを確認し、中小企業に直接効果を及ぼす積極、果敢な施策を即時断行するとともに、新しい時代を迎え、中小企業が安定的発展できるような本大会決議事項の速やかな実現を図るべきである。

われわれもまた、自主自立の精神と韌帯とし組合組織を基盤として、更に団結を強め、豊かで安定した福祉社会の実現へ貢献するため万難を排して自助努力を行なう決意を新たにし、創造性ある事業活動を展開して、明日の繁栄に向けて力強く前進することを期すものである。

商工協同組合

戦争は幕を閉じた。終戦とともにわが国は民主主義を基調とする平和国家として再建されることとなった。当然中小商工業に関する組合制度も面目を一新して、新しい構想のもとに再編成されなければならない。すなわち戦時中の統制組合を中心とした法律を廃止し新しい組合制度を布く必要が生じ、この要請に応じて生れたのが商工協同組合法でした。

でもない。その最大のものは、物資の需給が均衡を得るからであった。再三修正の末の結論は「民間団体たる協同組合に強制的統制を担わせることは、独占禁止の趣旨に反し自由取引を阻害するおそれがあり適当でない」ということでありました。

この法律は多くの論議と曲折があったことは申すまでもない。終戦後の欠乏時代において、その機能を残すべく

中小企業 組合の歴史

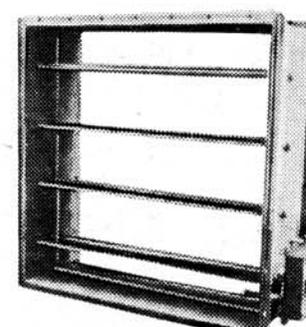
(6) 戦後の制度と発展

この法律は多くの論議と曲折があったことは申すまでもない。終戦後の欠乏時代において、その機能を残すべく

ちろん産業の種類によって、大規模企業でなければ近代産業として存立しえないものがあろうが、とにかく当時の事情としては中小企業の活躍にこそ期待が大きい。これを回復し、将来

と役割は、誠に重要であったのであります。商工協同組合の制度上の特色を簡単に列記すると、

- ① 法律上はじめて、協同組合の名称を与えた。
- ② 目的に中小企業の欠陥たる経営の不合理の改善をうたった。
- ③ 組合員の企業規模は無制限(当初は)
- ④ 購入、販売、加工等の経済事業を主体とし預金業務も可
- ⑤ 出資に関係なく議決権は平等



ヤブサ式 防煙・防火ダンパー

●ヤブサ式防煙・防火ダンパーは長い間のダクト工事専門業者としての経験を十分に生かした精度の高いダンパーです。
●設計・製造から現場取付まで一貫してお引受致します。

宛に角ダンパーのことなら大阪401-5671 ヤブサ工業へ!!

ヤブサ工業株式会社 尼崎市北城内51番地 ☎401-5671(代)

販売元 **ヤブサ空調機材株式会社** 伊丹市口酒井字清田1-3 ☎0727(7)1640

関連会社 岡山ヤブサ株式会社 岡山市倉田五割296-11 ☎0862(7)7147
広島ヤブサ株式会社 広島市安佐町久地字城下260 ☎08267(7)0461

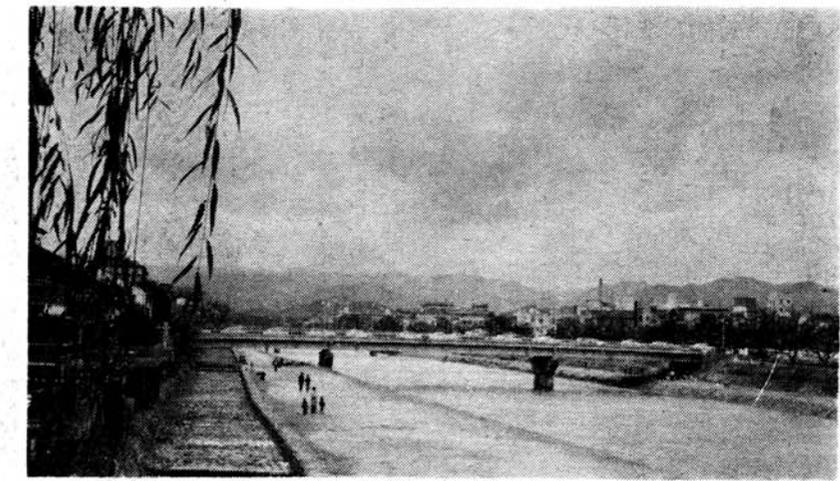
長期間の使用に耐えるよう金属面接触方法にて、一切気密材を使用しない特殊構造です。

●実用新案登録出願中
建設省告示第2565号による財団法人建材試験センターの漏煙試験検査合格品です。



うまに因むことわざいろいろ

十二支の中ではおおよそ馬ほど我々とかかわり深い動物はなからう。一説によ



京都・鴨川の初春風(有川金蔵氏撮す)

随想 うま年に思ふこと

々である。従って馬を調べることすはすべての動物を知るための窓口ともいえよう

度い。私達もこの一年、環境に負けず明日に望みを托して、勇気を持って立ち向い

新年おめでとうござい。ます。年頭にあたり中小企業ならびに中小企業団体関係者の方々のご活躍とご



年頭所感

大阪府中小企業団体中央会 会長 太田 十

昨年一年間の経済をふりかえって見ましても、景気は一進一退の状態が

しかしながら、大阪の中小企業は過去何年度かの不況を力強く克服し、乗

は前述の円高に加え、不況と失業に悩む欧米各国のわが国に対する風当り

「賦課金の改訂」臨時総会で決まる

＝暮れの16日忘年会兼ね開催＝

忘年会を兼ねた臨時総会が暮の十六日の夕刻、新北京において開催されまし

「第二十九回中小企業団体全国大会」は、昨秋九月二十一日金沢市において開催

第29回中小企業団体全国大会

昨秋 金沢市で盛大に開催

Advertisement for Nippon Fabrikduct-FL, featuring a diagram of the duct and text describing its benefits for industrial applications.

Advertisement for Daiya (大塩) company, listing products like coils and steel plates, and providing contact information for their Osaka branch.

情報ダイジェスト

○新建設大臣の抱負

改造内閣に建設大臣兼国土庁長官として就任した桜内義雄氏は、初の建設専門紙共同会見に当り力強く抱負を述べられたが特に次の点に注目したい。

「中小建設業者の受注機会の確保については国が中小向け発注目標を設定して対しては一層分割発注、JVの活用などを指導してゆく。更にそのほとんどが経営基盤が弱い弱であるため、企業体質の改善を図る必要がある。協同組合などの組織化を進め、共同事業を活発にし、金融の円

○専門工事事業実態調査へ

建設省は専門工事事業育成を重視して、本年度中に順次その実態調査に着手し、経営状態は十分か、問題点はどこにあるかなどについて資料とする。調査内容としては、①完成工事高②自社施工と下請の割合③雇用の変化④賃金⑤人の使用方、を予定しており、本年度はまず鉄筋工事、塗装業、建築大工業が対象に決まった。

○工事原価は90%

台と発表

全国建設業協会は昨秋五十一年度の公共建築工事の諸経費調査の結果をまとめたが、それによると民間設備投資の停滞が公共工事の受注競争激化に結びつき、原価は前年の八五%から遂に九〇%台に上昇、悪化す

許可業者が、過日建設省から四十二万八千と発表された。二十五年度のそれが三万三千であったことから考えると、二十七年間に十四倍に増加したことになる。しかし四十一以降は毎年一〇%以上(四十七年は異常)のテンポで確実にふえ続けてきたことが、ここにきて鈍化したこととなり、潜在業者が出尽くしたとの見方をとり、今後の動きに注目したい模様。

○建設労働者の老齢化目立つ

建設省は毎年六月と十月に建設労働者五〇職種別に年齢調査を行っているが、年平均は四十三・四歳となり、一年間〇・三歳もふり、依然老齢化の兆しが強まってきたことが判り、対策に苦慮している。

○公共事業拡大で雇増を期待

度重点事業

日本空調衛生工業協会では次のように本年度の重点事業を公表されている。

- ①建築設備工事の分離発注の推進
- ②設備技術者の法制化推進
- ③設備技術者の対策
- ④省エネルギー対策
- ⑤経営の合理化

(以上空調タイムス)

○公共事業の年度内消化へ意欲

政府は、五十三年度七%成長を達成するため十五カ月予算を作り、特に公共事業を大幅に増やし、景気の

防止共済法が成立、近く施行の見通しとなりました。詳細については、本紙でも次号にとりあげる予定です。その目的は取引先企業の倒産の影響を受けて、中小企業が倒産する等の事態の発生を防止するため中小企業者の相互扶助の精神に基き共済制度(一定の掛金方法)で経営の安定に寄与することをねらいとしています。なおこれに伴い従前の小規模共済事業団は、中小企業共済事業団に改名され、本制度はここで所管運営されることになりました。

年頭に思ふこと

年が改ると、誰しも気分をひき上げていろいろと決意を新たにすから不思議といえはフシギだ。今年はお互いに物ごとをできるだけ科学的に分析し、頂点に立つて総合的な判断をすることを心掛けた。かりそめにも、直観や推量で大事なことを処する愚は返上したいもの。ありもしないことを想像だけで騒ぎたててどのように説明しても聞き入れてもらえないのは、決して女性に限ってはいない。「思ったこと」を「在ったこと」にすりかえかねないヒステリー症は男性にもあるのではなからうか。物事は、表面だけを見ては失敗のもと。眼光紙背に徹する観察や思考の鋭さを持ちたいものだ。

不眠の場合

病気をすると、ケガをするとかして、その苦しみや痛みのためによく眠れないのは不眠症とはいわれないです。大した原因もないと思えるのに習慣的に毎晩眠れないのが不眠症です。

よく一晩、二晩眠れない夜があると、さては不眠症かと大さわぎする方がありますが、そんならいつそのこと徹夜仕事をして呉れと頼むと、結構早々に別室で眠りかけているものです。

人間は、一睡もできなかつたと思ひ込んでいても気づかぬ内に少しづつ外眠っている場合が多いのです。横になってジッと目を閉じているだけでもある程度の休養はとれるようになります。

○倒産防止共済制発足

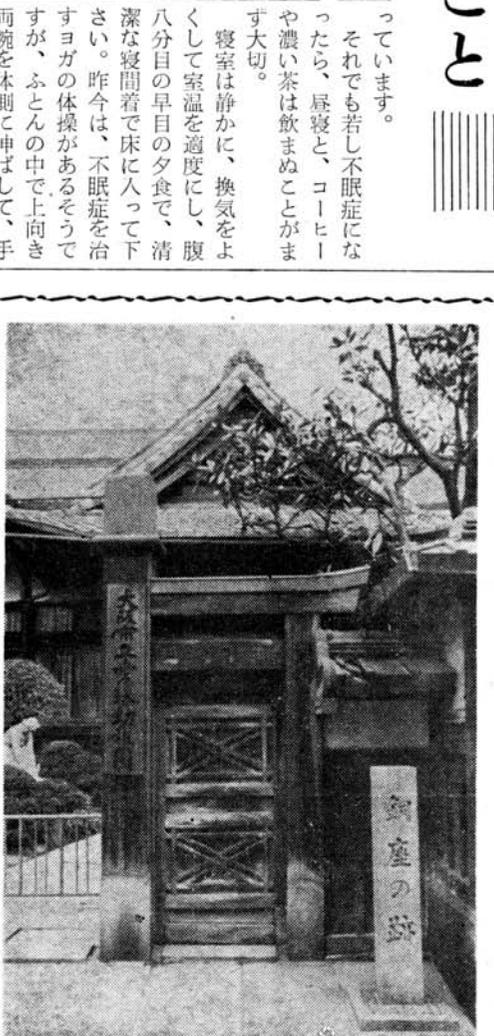
臨時国会で中小企業倒産防止共済法が成立、近く施行の見通しとなりました。詳細については、本紙でも次号にとりあげる予定です。その目的は取引先企業の倒産の影響を受けて、中小企業が倒産する等の事態の発生を防止するため中小企業者の相互扶助の精神に基き共済制度(一定の掛金方法)で経営の安定に寄与することをねらいとしています。なおこれに伴い従前の小規模共済事業団は、中小企業共済事業団に改名され、本制度はここで所管運営されることになりました。

○公共事業の年度内消化へ意欲

政府は、五十三年度七%成長を達成するため十五カ月予算を作り、特に公共事業を大幅に増やし、景気の

○倒産防止共済制発足

臨時国会で中小企業倒産防止共済法が成立、近く施行の見通しとなりました。詳細については、本紙でも次号にとりあげる予定です。その目的は取引先企業の倒産の影響を受けて、中小企業が倒産する等の事態の発生を防止するため中小企業者の相互扶助の精神に基き共済制度(一定の掛金方法)で経営の安定に寄与することをねらいとしています。なおこれに伴い従前の小規模共済事業団は、中小企業共済事業団に改名され、本制度はここで所管運営されることになりました。



愛珠幼稚園の門前にある「銅座跡」の碑

今橋にある「銅座の碑」

工業都市でもあった大阪

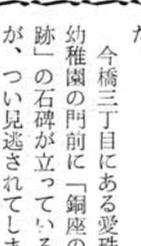
銅は銀貨の原料として、ほかにいろいろな用途があるが、重要な鉱産物であることはいうまでもない。江戸時代には、その銅が最大の輸出品で、輸出高の過半を占めていた。そのため幕府は輸出産業として保護するとともに統制も加えた。

今橋三丁目にある愛珠幼稚園の門前に「銅座の跡」の石碑が立っているが、つい見逃されてしま

大阪に集められ、ここで輸出用の精銅や国内向けの銅に精錬されていた。銅座は奉行所の管轄下にあり、銅吹屋仲間が役人的なもので、実業務を行っていた。なかでも別子や立川という大銅山を経営していた泉屋(住友)

銅の精錬事業によってこの地に貿易の本源を見出す、と記している。貞享二年(一六八五)の史料によると、大阪で銅精錬業に従事していた吹屋職人は一万人とあり、また他の史料では関連職人からみると、当時は三万余人といわれた大阪の人口に対し、職人の家族を含めると約一割に達するわけで、いかに盛大であったかを物語っている。

銅精錬はきびしい労働だったといわれるが、これら吹屋職人についての記録はほとんど残っていない。大阪は商業都市であったと同時に、このように工業都市として重要な役割を演じていたわけだ、これらの歴史を解明することもまた、こんごに残された課題といえよう。



今橋三丁目にある愛珠幼稚園の門前に「銅座の跡」の石碑が立っているが、つい見逃されてしま

大阪に集められ、ここで輸出用の精銅や国内向けの銅に精錬されていた。銅座は奉行所の管轄下にあり、銅吹屋仲間が役人的なもので、実業務を行っていた。なかでも別子や立川という大銅山を経営していた泉屋(住友)

銅の精錬事業によってこの地に貿易の本源を見出す、と記している。貞享二年(一六八五)の史料によると、大阪で銅精錬業に従事していた吹屋職人は一万人とあり、また他の史料では関連職人からみると、当時は三万余人といわれた大阪の人口に対し、職人の家族を含めると約一割に達するわけで、いかに盛大であったかを物語っている。

銅精錬はきびしい労働だったといわれるが、これら吹屋職人についての記録はほとんど残っていない。大阪は商業都市であったと同時に、このように工業都市として重要な役割を演じていたわけだ、これらの歴史を解明することもまた、こんごに残された課題といえよう。

ダクト工事の安全を保障する……組立保険
従業員災害補償に……労災上乗せ保険

主な営業種目

火災・積立総合・住宅総合・店舗総合	自動車・長期火災・休業補償・運送	自賠責・自賠責・自賠責・自賠責	自賠責・自賠責・自賠責・自賠責
-------------------	------------------	-----------------	-----------------

関西ダクト工業協同組合指定店……いしづえ保険事務所
担当一川井敦夫 TEL 365-1592

同和火災海上
担当……大阪支店営業2部1課
TEL 203-5381

*安心を設計する……

空調吹出口、スパイラルダクト、防煙ダンパ、排煙口
ダクト機械、機材総合商社

双和産業株式会社

本社 大阪市東淀川区下新庄町2丁目248の9
電話 大阪(06)328-7286(代) 8234(代)
営業所 大阪・福岡・宮崎・富山・大分